

常盤台使り

Letter from the Residential Tokiwadai

第139号 2023年8月15日

ビアガーデン常盤台 In マルシエ 2023 開店!!



祭



祭



祭

夏は「素麺」の季節！
涼やかな水音と共に流れてくる素麺を
タイミングよく梳くって、
薬味とともに頬張る味の爽快さは格別です。



Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”
“人” etc があると思います。このコーナーでは
そんな人の“Only One”をご紹介します！

2番街 藤沼 保子さまの Only One

今月ご紹介のオンリーワンは2番街にお住いの藤沼保子様です。
ご本人よりお話を伺いました。

ご実家は台東区入谷で神社の神主とのこと。お父様とお母様は大変に忙しかったため、
自分のことは自分でするように育てられ、9人兄妹の6番目の藤沼様は
妹や弟の面倒をみるのが大切な役割だったそうです。

お祭り好きな江戸っ子気質と世話好きな性格は昔も今も変わらないそうです。
戦時中はお母様の故郷、茨城県稲敷郡へ疎開。お父様やご兄妹と離れ離れになり
寂しい思いをされたことや空襲では隣の家に爆弾が落とされたものの
何とか一命は取り留めたこと等当時のことは今でもはっきりと覚えているそうです。

病弱だった藤沼様は、今、レジデンシャル常盤台での生活。ご様子をお伺いすると
「生まれ育った根岸や浅草がよく登場する、

司馬遼太郎や池波正太郎の本を読むのが何よりの楽しみ！！

マルシェのラジオ体操に行くのが日課。ポイントを貯めてカフェやビストロを
楽しんだり、七夕の笹飾りや運動会に使用のお花造りなどの手伝い、
紫蘇ジュースや肉じゃがを作ったり、月ごとに行われる行事に参加するなど、意外と忙しくてね。

でも、できることはやらないとね。楽しく暮らしていますよ(*~*)

と満面の笑顔。86歳の藤沼様。体をいたわりながら、楽しみや生きがいを持って日々の生活を送ることが
若さを保つ秘訣だと改めて感じた取材でした。



編集後記

暑い日が続きます。熱中症には気を付けましょう。次号は「敬老特集」を予定しております。ご期待ください。